

県連ニュース

2016年 11月号 NO-543



「室堂と別山」2016.10.10撮影
Yさん提供（滋賀山友会所属）

滋賀県勤労者山岳連盟

目 次

| | | |
|----|--------------------------|----|
| 寄稿 | エッセイ | 2 |
| 案内 | 40周年 記念講演会 | 3 |
| | 雪山基礎講座開講（第1報） | 4 |
| | 近畿ブロック 雪崩事故を防ぐための講習会 | 5 |
| 報告 | 比良全山縦走大会 | 6 |
| | 第9回理事会議事録 | 7 |
| | アルパイン講習会 実技報告書 | 9 |
| | アルパイン講習会 修了山行実技 | 11 |
| | 近畿ブロック自然保護担当者会議 | 14 |
| | 兵庫県連・京都府連 50周年記念祝賀会に参加して | 15 |
| | スズメバチにご用心 | 16 |
| | ぐうたら理事長のつぶやき | 17 |
| | 予 定 表 | 18 |

—投稿— エッセイ

親切で難しい 「複雑？おばさんの心理」

彷徨倶楽部：高田 忠雄

シルバートーク

阪急電車のなかで「ほら、席空いてるからあんた座りなさいよ」「あら、いいの？悪いわね。じゃあ私膝が悪いから座らせてもらうわ」60代中後半？くらいのおばさんの一人が私の隣に腰を下ろした。もう一人のおばさんを座らせようと、僕が席を立ちかけた～が、おばさんは察して手で制して「いいんです。座っててください」と。「最近人に席を譲られることがおおくなったわねえ」「自分では元気なつもりなのに、声をかけられるとびっくりするわよ～私なのかって」「そう見えるのかしらねえ」「そう見えるのよ～」「けっこう気持ちは若いのに～ほほほお～やあねえ」確かに、おばさんと、おばあさんの境目で微妙やなあと僕はうなずく。今でこそ50代、60代、70代、80代の判別ぐらいは出来るけど、若い頃は母より年上の人になると区別がつかなかった。「でも、席譲られたら断れないわねえ」「親切心だからむげにできないもんねえ」「あんたことわったじゃない」う～ん、おばさん達の心境ってこんな感じなんや。席を譲らないと非道な人に見られるし、自覚がない人を老人扱いすると傷つけてしまう。親切で難しい。「私達かてもっと上の人が来たら席譲ることあるわねえ」「そう、まだ譲られるばっかりの年齢とちがうしねえ」おばさんの会話から、初老のプライドを垣間見た気がした。初老って、思春期と同じくらい複雑なお年頃か？実は「壊れ物？につき取り扱い注意」なのかもしれない。そんなことを考えてたらいつの間にか降りる烏丸駅に到着していた。あわてて立ち上がると、ずっと立っていた方のおばさんが「ラッキー」という顔でサッと座った。「ああ～座ったら楽やわあ。つぎもう終点やけど」うう～ん！やっぱり複雑。「取り扱い注意」には違いないけど、あんまり「壊れ物」ではないかも。僕は、ほっとしたようなおばさんの顔を横目に、苦笑いで電車を降りた。総務省の発表では、65歳以上の人口が3400万人を突破している。国民の、なんと4人に1人以上が「高齢者」な、わけだ。

—おわり—

滋賀労山 40 周年記念行事

道迷い遭難事故の現実と対策

～山岳遭難最多県長野からの発信～

近年の遭難事故の傾向を検証するとともに最多事故要因となっている道迷い遭難を未然に防ぐための方策を考えます。

気象、道迷い、単独行など遭難ドキュメントシリーズの著者羽根田 治氏の講演会です。

- 日 時 2016年 11月19日(土) 18:30 開演 (18:00 開場)
- 会 場 **ピアザ淡海** (滋賀県立県民交流センター) 207 会議室
TEL 077-527-3315
JR 膳所駅から徒歩約 12 分 京阪電車石場駅から徒歩約 5 分
- 会 費 1,000円
- 定 員 90 名
- 主 催 滋賀県勤労者山岳連盟
- 後 援 朝日新聞大津総局、京都新聞、滋賀県教育委員会
- 申込み 080-4971-6231 (県連)
(問合せ) または shigarosan@gmail.com

羽根田 治氏

フリーライター。長野県遭難防止アドバイザー。

1961 年埼玉県生まれ。山岳遭難や登山技術の記事を専門誌「山と渓谷」「岳人」や書籍で発表する一方、沖縄、自然、人物などをテーマに執筆活動を続ける。「空飛ぶ山岳救助隊」「生還—山岳遭難からの救出」「気象遭難」「道迷い遭難」「単独行遭難」などのドキュメントシリーズ、「山の遭難 あなたの山登りは大丈夫か」「山岳遭難の教訓」「ロープワークハンドブック」「野外毒本」「パイヌカジ」など多数の著書がある。



雪山を登ろう！

— 雪山基礎講座開講のお知らせ（第1報） —

この講座は、雪山に登ってみたい、または雪山の経験は少しあるけれど、安全に楽しくもっと雪山に登ってみたい、と考えているひとを対象にしています。この講座を受講するにあたって必要なことは、意欲と仲間との協調性、そして装備購入に要する若干の投資です。しかしながら、この投資は間違いなく貴方を素晴らしい世界に導いてくれるでしょう。

■日 程：2016年12月～2017年5月

- ・月1回、計6回の山行で雪山に必要な知識と基礎技術を実践的に学びます。連続受講が理想的ですが、各回独立した内容なので単回受講も可能です。
- ・日程の詳細は第2報で案内します。
- ・受講希望者には事前にオリエンテーションを行います。

■会 場：県内、八ヶ岳および南北アルプス

■講 師：秋田誠（彷徨倶楽部）およびクライミング研究会会員

■主な講習内容：

1. 雪上歩行（キックステップ、アイゼン、ワカン、スノーシューでの歩行）
2. ピッケルの使い方（ピオレトラクション、滑落停止）
3. 雪上ロープワーク（スタンディング・アックスビレー、懸垂下降）
4. 雪山生活技術（テントや雪洞での宿泊）
5. 雪山の気象、読図、雪崩回避

■募集人数：4～6名

■受講料：1回2,000円（予定）、テキスト代を含みます。

■申込み（問合せ）：

090-3727-3721（秋田）

または

marumeno@yahoo.co.jp

申込金は要りません。

■申込期限：11月28日（月）



中央アルプス・三ノ沢岳

この冬は、雪崩にご注意！！ 昨シーズンは、エルニーニョの影響で雪が少なかったが、
この冬は、ラニーニョに変わり大雪になるかも！！ 雪が多いと雪崩の危険も増えます

第24回
近畿ブロック

雪山を安全に楽しむ為に、雪崩のリスク管理とコンパニオンスキューを学ぼう

雪崩事故を防ぐための講習会 参加者募集

一般参加
歓迎！

主催：日本勤労者山岳連盟近畿地方協議会
 どうしたら雪崩に遭わないのか？ 遭ってしまったらどうするのか？
 冬山登山・バックカントリースキー・ホーナー・スノー・ハイクなど
 雪山を楽しむ方たちに必要な、雪崩の知識と事故後の対処法を実践的に学びます。

理論講習

開講日①：2016年12月10日(土) 9:30～17:30

開講日②：2016年12月18日(日) 9:30～17:30

会場：大阪府勤労者山岳連盟事務所

大阪市東淀川区小橋2-1-1 東野ビル2F Tel: 06-6972-2057
 JR環状線「玉造駅」から南へ5分、「鶴橋駅」から北へ8分
 大阪市営地下鉄「長堀鶴見緑地線」玉造駅「5番出口」から南へ5分
 千日前線「鶴橋駅」5番出口から北へ7分
 ※駐車場はございません。お越しになる際は公共交通機関をご利用ください。
 ※持参装備(ビーコン・プローブ・手袋・雨具・筆記用具)

実技 I

日程：2017年1月21日(土)～1月22日(日)

※1/21(土)は朝霧(山口)と京都(八条口)を大型バスにて出発。
 1/22(日)は京都と大阪に帰着します。

場所：長野県・中央アルプス千畳敷カール周辺
 (長野県駒ヶ根市)

●積雪の断面観察 ●積雪の危険度評価 ●ビーコン操作
 ●コンパニオンスキュー ●埋没体験等

※詳細は受講者に後日連絡いたします。
 ※宿泊ホテル 中央アルプス観光 ホテル千畳敷 Tel: 0265-83-5201

実技 II

日程：2017年1月28日(土)～1月29日(日)

※1/28(土)9:00JR比良駅又は1800イン谷(を入ったところにある小屋前)集合。

場所：比良山・大山口～堂満ルンゼ付近

●梱包・搬出訓練等

※詳細は理論講習にてお知らせします。
 ※小屋前にてテント泊予定。

参加費 35,000円

定員 基本クラス 20名 初めて受講する方
 中級クラス 10名 基本クラス修了者もしくは同等の経験のある方

申込締切 11月25日(金) 各クラス毎に、定員に
 なり次第締め切ります。

※ホテル宿泊費(1泊)・交通費・テキスト代を含む。
 ※理論講習のみの受講は3,000円(テキスト代・会場費)。
 ※実技II(梱包・搬出訓練)のみの受講は2,000円。
 ※お申し込み後のキャンセルについては、キャンセル料をいただきます。
 ※労山新特別基金または一般の山岳保険に加入のこと。

参加費振込先 ゆうちょ銀行

名義/松井武勇(マツイ タケユウ)
 店番/四三八(ヨサンハチ) 記号/14340 普通
 口座番号/76593551 (他の金融機関から振込の場合は7659355)

お申し込み・お問い合わせ

下記メールアドレス又は下記府県連の担当者までお願いします。

大阪府勤労者山岳連盟 森浜学 mamamamo7@ybb.ne.jp
 兵庫県勤労者山岳連盟 松井武勇 tmtmkny0707@zeus.eonet.ne.jp
 京都府勤労者山岳連盟 坪山芳樹 mt-tubo@mb5.seikyone.jp



2016年比良縦走大会 実施日 2016年9月25日

夕方から雨との予報もあったが、登山口までのタクシーの時間もあり、ほぼ8時前後にスタートすることができました。昨年より6名の参加者が増え22名で出発、途中で2名の方がリタイアされましたが、道迷いもなく、20名が完走という結果になりました。また、途中で体調が悪くなられた方もおられましたが、仲間の皆さんがフォローされ無事ゴールとなりました。前年の反省から事前に設置したコース案内表示が役に立ったようです。また、北比良峠のリンゴ、ゴールのバナナが「美味しかった」とのことでした。

参加者の皆さん、スタッフの皆さん お疲れ様でした。

2016 タイム表 スタッフ アンカー2名、中間2名、北比良峠3名、ゴール3名、本部1名

| 出発時間 | 到着時間 | | | 所要時間 | 所属会 | 氏名 |
|------|-------|-------|-------|---------|--------|----------|
| | 打見山 | 北比良峠 | 北小松 | | | |
| 8:00 | 10:13 | | 15:56 | 7時間 56分 | 滋賀山友会1 | 小枝 琢三 |
| 7:55 | 9:16 | 10:48 | 12:13 | 4時間 18分 | 滋賀山友会2 | 新田 康昭 |
| 7:55 | 9:27 | 11:35 | 13:30 | 5時間 35分 | 滋賀山友会2 | 石部 聡一 |
| 8:10 | 11:15 | | 17:08 | 8時間 58分 | 滋賀山友会3 | L 金原 敏幸 |
| 8:10 | 11:15 | | 17:08 | 8時間 58分 | 滋賀山友会3 | SL 北川 享子 |
| 8:10 | 11:15 | | 17:08 | 8時間 58分 | 滋賀山友会3 | SL 沼 裕 |
| 8:10 | 11:15 | | 17:08 | 8時間 58分 | 滋賀山友会3 | 明隈美代子 |
| 8:10 | 11:15 | | 17:08 | 8時間 58分 | 滋賀山友会3 | 杉山みさ枝 |
| 8:10 | 下山 | | | | 滋賀山友会3 | 小林みち子 |
| 8:10 | 11:15 | | 17:08 | 8時間 58分 | 滋賀山友会3 | 小西 敦子 |
| 8:14 | 10:27 | | 15:16 | 7時間 02分 | 湖南岳友会 | 大門 喜昌 |
| 7:48 | 10:28 | | 17:01 | 9時間 13分 | 比良雪稜会1 | CL 濱野 義治 |
| 7:48 | 10:28 | | 17:01 | 9時間 13分 | 比良雪稜会1 | SL 川嶋 文男 |
| 7:48 | 10:28 | | 17:01 | 9時間 13分 | 比良雪稜会1 | SL 其阿弥道子 |
| 7:48 | 10:28 | | 17:01 | 9時間 13分 | 比良雪稜会1 | 近藤ひろみ |
| 7:48 | 10:28 | | 17:01 | 9時間 13分 | 比良雪稜会1 | 田中 啓子 |
| 7:48 | 10:28 | | 17:01 | 9時間 13分 | 比良雪稜会1 | 小原 邦雄 |
| 7:48 | 10:28 | | 17:01 | 9時間 13分 | 比良雪稜会1 | 中野 隆光 |
| 7:50 | 9:35 | | 14:21 | 6時間 31分 | 比良雪稜会2 | 今村 健治 |
| 8:00 | 11:10 | | 17:01 | 9時間 01分 | 彷徨倶楽部 | L 乾 久子 |
| 8:00 | 11:10 | | 17:01 | 9時間 01分 | 彷徨倶楽部 | 高田 忠雄 |
| 8:00 | 下山 | | | | 彷徨倶楽部 | 佐藤真知夫 |



4時間 18分新田さん



ゴールで ヤッタ・・・

2016年度 第9回 理事会報告

10月5日(水) 19:00~20:30 県連事務所

出席；秋田、北村、奥野、友永、中島、宮内、大月、高玉、小林、東郷、池田、佐藤(記録)

欠席；堀部、西村、長谷川(連絡あり)

★下記の議題について、報告 協議 決定しました。

1. 比良縦走大会(9/25実施)

- 参加者：22名(山友会9名 岳友会1名 雪稜会6名 彷徨3名 一般1名)
スタッフ：11名 合計33名
- 報告 参加者記録表は 県連ニュース11月号掲載
ー来年の課題ー
- タクシーが足りず登山口の到着が別々だったので、スタートがバラバラになった。
→出来るだけ台数を揃える。足りない場合はスタッフが車を出すなどの対策が必要
- 道迷い対策として縦走大会用の案内標識を設置(当日スイパーが取外して行く)したのは良かった。→来年も続ける。
- 担当者間の連絡(情報)に少し不備があった。
 - 北比良峠通過締切時間を30分延ばしたが、北比良峠の担当者に伝わってなかった。
 - 携帯は、打見山ー和邇駅間は通じた。北比良峠ー北小松駅間と比良峠ーゴール間は断続的だった。
 - 北比良峠で締切り時間になったら中間のスタッフは出発する。アンカーは遅れた人と一緒に北比良峠から下山する。
 - アンカーが二人では足りない。

2. 登山祭典(40周年記念行事)(協議)

- 日程：10/23(日)
場所：八雲ヶ原集中(集合時間は12時30分より前)
担当：組織部(池田・東郷)友永
各会コース：チラシ参照(9月20日に県連ニュースと一緒に発送済み)
一般参加者の傷害保険加入(労山短期保険)のため、氏名・生年月日(または年齢)を担当者(友永)に10月21日までに連絡をする)保険料100円/1人
中止の判断：各会に委ねる・中止の場合は副会長(北村)にメール連絡する。
集会：1~1.5時間(挨拶・スキー場跡地の原状回復等・各会の紹介等)
案内：全国連盟・近畿ブロック・友好団体(熊森・新日本スポーツ連盟・綾野山歩会
岳連等)
他：所属会に限らず相互参加自由
シャクナゲは各会のコースに参加。
県連ニュース原稿：各会から提出してもらう。期限：11/15(火)、提出先：奥野
準備 横断幕(東郷)、腕章(各自)、マイク(友永)、携帯トイレント(?)、名簿(友永)
携帯トイレ→参加者全員に
担当 責任者(友永)、司会進行(北村)、受付(池田、東郷)、開会挨拶(秋田)、閉会挨拶(中島)、報告・写真(池田)

スタッフは 11 時 30 分集合→横断幕・トイレテント準備

3 道迷い遭難事故防止講演会（40 周年記念行事）（協議）

日程：11/19（土）18 時～21 時

会場：ピアザ淡海 207 号会議室

担当：遭対部（佐藤・西村） 協力 救助隊・教育部

講師：羽根田治《遭難関係の著書多数》

規模：100 名程度

参加費：会員 500 円 一般 1000 円 他府県労山会員も一般と同様 1000 円

チラシ作成：印刷発注すみ→1000 部（佐藤）

発送作業 10/5 すみ

案内原稿は県連ニュース 11 月号で再度掲載予定。

準備・担当決定は次回

4. 各部報告

組織部；前月末の会員数（2016・9E／2016. 8E）

| | | | | | | | |
|------|-------|-------|-------|-----|---------|----|---------|
| 山友会 | 85/85 | 岳友会 | 47/46 | 雪稜会 | 52/53 | 彷徨 | 19/21 |
| ちごゆり | 18/18 | シャクナゲ | 5/5 | 合計 | 226/228 | | (99.1%) |

※前年度末比 228／232 97.4%

2017 年労山カレンダー申し込み 37 部 定価 800 円

教育部：9/6（水）第 4 回座学 9/11（日）第 5 回実技 金毘羅山

9/28（水）第 5 回座学

10/1～2 修了山行 雪彦山 10 人参加

10/24 終了式

自然保護部：10/1(土) 近プロ自然保護会議報告

財政部：ホームページ立上げ費用&管理料支払い→14000 円

遭対部・CSS・SKI-NET 特になし

機関誌部：11 月号の原稿締切 10/15 印刷・発送 10/19

表紙の写真担当募集→山友会で探してみる(宮内)

救助隊：10/6 近プロ第三回搬出打ち合わせ

ダケ道すずめ蜂情報

5 その他

- ・携帯トイレ普及活動について→次回
- ・全国登山研究集会 11/5～6 国立オリンピック青少年センター
- ・第 20 回全国ハイキング交流集会 11/5～6 国立オリンピック青少年センター
- ・第 18 回全国自然保護集会 11/12～13 つくば市 筑波ふれあいの里
雪稜会 近藤さん 参加申し込みすみ→半額補助
- ・第 14 回日本山岳文化学会大会 11/26～27 東京都 東京慈恵会医科大学
秋田会長→半額補助
- ・ハイキングセミナー(案) 講師 シャクナゲ(太田理) 雪稜会(中西)
9/27 打合せ 日程ほか決定→新聞社へ掲載依頼
- ・10月2日(日)兵庫労山50周年記念式典に友永が参加。
- ・10月2日(日)京都労山50周年記念式典に北村が参加。
- ・第 24 回近プロ雪崩講習会 2017 年1月 28 日(土)～29 日(日) 堂満ルンゼ周辺

■ 次回第 10 回理事会 11 月 2 日（水）19：00 ～

県連比良縦走大会

其阿弥 道子（比良雪稜会）

〔日 程〕 2016年9月25日（日）

〔参加者〕 濱野（スタッフ）、田中啓、其阿弥（以上、受講生）

〔行 程〕 和邇駅集合 7:10 ==（タクシー）== 霊仙山口 7:47 --- 権現山 8:55
--- 蓬莱山 10:05 --- 打見山 10:27 --- 南比良峠 12:21
--- 北比良峠 13:34~14:00 --- 釈迦岳 14:46 --- 涼峠 16:32
--- 楊梅の滝入口 17:14

アルパイン講習会の実技として県連比良縦走大会に参加しました。所属山岳会「比良雪稜会」の参加者とチームを組み山行に臨みました。

【ひと口感想】

（濱 野） 参加者の皆さま、蒸し暑い中でしたがお疲れ様でした。時間制限のある長いコースでしたが、無事ゴールでき嬉しく思います。翌日は、激しい筋肉痛でした。本大会の準備、運営をして頂いた県連スタッフの皆さまありがとうございました。

（田 中） 県連比良縦走大会にアルパイン受講生として初参加しました。今年の5月、比良雪稜会の女子例会で同じコースを歩いていて凄く楽しい思い出だったのに・・・とんでもなく厳しかったです。登山口までタクシーで行ったというのに、まったく余裕ありませんでした。改めて体力の無さを痛感しました。北比良峠とゴールで県連の役員の方が待っていてくださり、嬉しかったです。有難うございました

（其阿弥） 同じく5月に縦走したというのに、途中で足が2度もつってしまいました。北比良峠やゴールに、県連の皆さんが待っていてくださったのには、とてもほっとしました。ありがとうございました。しかし、何度歩いて、琵琶湖を眺めながらのこの縦走コースは素敵です。次回はもっとシャキシャキ歩きたいです。



琵琶湖を眺めながら縦走



元気にゴールしました

アルパイン講習会（修了山行 雪彦山）

田中啓子（比良雪稜会）

実施日：2016年10月1日（土）曇り～2日（日）晴れ

開催地：播磨・雪彦山地蔵岳東稜

行程：10月1日（土）

車2台別に集合～名神高速名塩SA合流 13:05～福崎IC 13:45～買出し～雪彦山キャンプ場 15:15～夕食 18:00～就寝 20:45

10月2日（日）

起床 3:30～雪彦山キャンプ場 5:05～賀野神社先林道肩駐車地 5:35～登攀開始 6:30～地蔵岳 12:30～虹ヶ滝～駐車地 14:00～帰路へ

参加者：講師・スタッフ：秋田、小関、長谷川、北村（き）、濱野、乾、中西、平山
受講生：其阿弥、田中（記録）

講習の目的：修了山行（目標 マルチピッチクライミングにおける円滑なフォロー）

講習内容：〔1班 小関、濱野、其阿弥、2班 長谷川、北村（き）、田中、3班 乾、中西、4班 秋田、平山〕

| | |
|--------------------------|---------------|
| 1 P目→スラブ、ビレー支点少ない | 6:42～7:20 頃 |
| 2 P目→スラブ、出だし細かい | 7:45～8:16 |
| 3 P目→バンド左上 | 8:30 頃～9:07 |
| 4 P目→チムニー、出だしの足位置 | 9:20 頃～9:49 |
| 5 P目→ブッシュコンテにて通過 | 9:52～9:56 |
| 6 P目→馬の背、高度感あり | 10:06～10:32 頃 |
| 7 P目→フェイス、立ち木からのトラバースが核心 | 11:16～11:45 |

（時間は2班のコースタイム、長谷川リードスタート～北村サード終了点到着）

【講師・スタッフひと口感想】

（秋田） 濡れたスラブや細かいホールドの垂壁など、受講生のお二人にとって難しい岩場だったと思います。完登おめでとうございます。この経験を糧に今後もクライミングに親しんでください。来シーズンはCSS（クライミング研究会 滋賀）の仲間として登りましょう。

（小関） 大気不安定の中で申し分ない天気恵まれました。前日までの降ったり止んだり雨でも岩は乾いている方が多かった半面、チムニーの中はやはり濡れていて悪戦苦戦する場面がありました。受講生を含めてスタッフ一同最終ピッチまで完登しました。半年間のトレーニングをすべて休むことなくクリアした受講生の頑張りに拍手を贈りたいと思います。

（長谷川） 受講生の田中さんと其阿弥さん、雪彦山完登おめでとうございます。「成せば成る」ですね。希望と勇気を持って受講し、苦しみや痛み、涙も経験され

た成果だと思えます。これは体験した人しか味わうことができないことです。会に戻っても、学んだ技術の向上と伝承に励んで下さい。またご一緒出来ることを楽しみにしています。

(北村き) 無事に修了山行を終えることが出来て何よりです。今後も安全に対する意識を常に持ち、経験を積んで仲間と共に楽しんでいきたいです。初めて行く不安、その不安を克服するための過程、そして目標が達成できた時の喜び。今回の受講生の方をみていて「チャレンジする事」の楽しさに改めて気づかされました。

(濱野) 田中さん、其阿弥さん、修了おめでとうございます。座学、実技とも一度の欠席もなく頑張られたと思います。岩を登ることを学んで、登山に対する思いも少し広がったのではないのでしょうか。講習会は終わりましたが、また一緒に登りましょう。講師の皆さま、受講生のお二人、ありがとうございます。

(乾) アルパインクライミングの楽しさは、創造性と自由さだと思います。未踏峰を登るような大げさな事でも、ルートを考え、どこに手を、足を置くか決めるのは自分です。ルールも安全と自然への配慮があれば自由です。無限の面白さがある気がします。講習会をきっかけにクライミングを好きになってもらえたら、嬉しいです。

(中西) 修了山行お疲れ様でした。地蔵岳東稜のあの絶壁を臆せず登られたお二人には拍手いたします。一年間に満たない短い期間でありながら集中して努力された結果と思えます。次なるステップに向かってこれからも頑張ってください。

【受講生ひと口感想】

(其阿弥) 金比羅以外でクライミングをしたことがなかったので、今回の雪彦山はワクワクとドキドキでいっぱいでした。また事前説明でスラブやチムニー等の岩の種類の名前が出て来て、今までとにかく、目の前の岩に取り付いていただけなので初めてそういったことを意識しました。取付きまでの踏跡は険しく、いやがおうでも緊張は高まりました。小関講師に一生分ほど声をかけて頂き、チムニーでは心が折れそうになりましたが、何とか終了点にたどり着くことが出来ました。前日の夕食も楽しい雰囲気をつくって頂き、講師、スタッフの皆様のお陰で本当に素敵な修了山行でした。皆様にバックアップして頂いているという気持ちが心の支えとなって登攀出来たのだと思っています。本当にありがとうございました。

(田中) 約半年間、熱心にご指導して頂き有難うございました。初めて本格的なクライミングの修了山行。初体験のスラブ、核心部のチムニー、高度感のある馬の背、最終ピッチのトラバースの核心部と今までにない不安と緊張でした。長谷川講師の安心感たっぷりの力強いビレーと北村きよ美さんの的確な誘導

のご協力で終了点まで登攀することが出来ました。地藏岳の頂上に着いたときは、感動のあまり胸がいっぱいになりました。今回アルパイン講習を受け有意義な時を過ごせて講師・スタッフの皆様へ感謝いたします。講習会は終わりますが、教えて頂いた事を継続して行けたらと思います。



楽しい夕食（前夜）



1ピッチ目：スラブ



4ピッチ目：チムニー



7ピッチ目：垂壁のトラバース



7ピッチ目：垂壁のトラバース



終了点でにっこり

2016年度 第3回近畿ブロック自然保護担当者会議報告

2016年10月1日(土) 自然保護部 中島英雄

司会：京都(麻田)

各府県の取り組み

- 滋賀**：近畿ブロック自然保護委員会宛の滋賀県連の第54回登山祭典のお知らせとカラー印刷のビラを渡す。9月25日の比良縦走大会や40周年記念行事の講演会の報告を口頭でしました。(中島)
- 大阪**：9月8日の自然保護委員会より 鳥獣目撃状況では雷鳥33件、その他16件、昆虫3件。倒木情報や大峰の定点観測の写真募集が口頭でありました。(太田)
- 兵庫**：本日欠席でした。10月3日に塚本さんへ資料を郵送しました。
- 和歌山**：本日欠席でした。10月3日に大住さんへ資料を郵送しました。
- 奈良**：11月までの自然保護委員会の予定の報告と2016年度の谷水および湧水の水質検査結果集計をもらった(3箇所の採水地点とも大腸菌は検出なし)。10月23日の近畿ブロック自然保護交流山行には4人参加予定。10月29日(土)ちびっこあそび隊、11月6日(日)秋の自然観察会「山門水源の森」の行事や11月12～13日の全国登山者自然保護集会の参加は1人。ホームページを作成したこと等の報告がありました。ホームページは <http://shizenhogonara.jimdo.com/>です。どなたでも閲覧できます。(高橋)
- 京都**：9月11日に50周年行事を蓬莱山で行い、打見山に240人が座って人文字を作った。明日は50周年記念の講演会です。来年の近畿ブロック自然保護交流山行は京都担当で井ノ口山(779.1m)を考えています。(麻田)

近畿ブロック交流ハイクのお知らせ

実施日：10月23日(日)

集合：湖西線比良駅9時05分

コース：イン谷口～青ガレ～金糞峠～八雲ヶ原

参加費：100円(一般参加者)

締め切り：10月16日(日)

申し込み：滋賀県連 中島英雄 電話077-583-7036 または090-7097-8425

Eメール hide_nakashima753@yahoo.co.jp までお願いします。

次の自然保護担当者会議は2017年1月7日(土)10時～12時 大阪労山事務所で開催します。

京都府勤労者山岳連盟 創立 50 周年記念事業（報告）

2016年10月2日（日）、京都市の、からすま京都ホテルにおいて、京都府勤労者山岳連盟の創立 50 周年記念事業が行われ、滋賀労山から副会長の北村が出席しました。

13 時からは長野県警山岳防止アドバイザーで、元長野県警山岳救助隊長の翠川幸二氏により「山のおまわりさんに聞く、山のあんぜんと危険」のテーマで、豊富な遭難現場の経験に基づいた講演がありました。今年9月には、穂高のザイテックラートで3人の死亡事故があったとのお話があり、そんなに難しいと思えないルートでも重大事故が起こることを、あらためて認識しました。

15 時 20 分からはレセプションがあり、全国連盟、大阪労山、奈良労山、京都岳連からも来賓の参加がありました。オープニングセレモニーとしてオカリナ演奏があり、開会あいさつ、来賓あいさつの後、連盟 50 周年の歩みとして、創立以来の面白い話がありました。その後、立食形式で歓談し、皆さん楽しい時間を過ごされていました。

会員数が目標の 1, 000 名に近づいていることも報告され、講演会、レセプションともに、多くの京都府連の会員（講演会は 450 名ほど）の参加のもと、17 時 20 分に盛況のうちにお開きとなりました。

北村 昌文

兵庫県勤労者山岳連盟 創立 50 周年記念事業（報告）

2016年10月2日(日)13時から明石大橋近くの「ホテル舞子ビラ」で行なわれた記念式典に参加しました。西本武志氏(全国連盟会長)や中西研一氏(兵庫岳連会長)など来賓9人と130人以上の参加者を得て盛大に記念行事が行われました。記念講演は初代兵庫県連会長の原水章行氏の「兵庫労山設立の頃と未来の兵庫労山」のお話がありました。設立時の苦労や盛り上がりなどの話に古い会員さんは懐かしそうに聞いておられました。その後、理事長の吉谷隆男さんが「兵庫労山 50 年の歩み」を話され、続いて在籍 40 年以上の会員の方々 85 名の表彰が行なわれました。設立後 8 年目の 1974 年には 1000 人の会員を達成され、1979 年には 2000 人、現在は 47 山岳会、2600 人あまりの会員さんが在籍し、3000 人を目標に頑張っておられます。会員数は東京に次いで全国 2 番目ですが、人口比率から言えば 1 番です。登山学校やハイキングセミナーを通じてたくさんの会員を迎え入れ、修了者を中心に新しい会を立ち上げて加盟しておられます。滋賀もこれを参考に頑張っていきたいものです。

会員の方のマジックショーやなど行なわれ、「山は心のふるさと」を合唱して式を終え、最後に庭で全員の記念撮影をして散会となりました。

友永 芳和

スズメバチにご用心

救助隊 秋田 誠

つい先日まで猛暑にうだっていたのに、いつの間にか秋の気配が濃くなり、県内の山々でも紅葉が楽しめる季節になりましたね。秋はスズメバチ〔キイロスズメバチ（図-1）やオオスズメバチなど〕の活動が活発になるので注意が必要です。北比良峠から正面谷大山口へ下るダケ道ではスズメバチが巣を作り、この秋 20 名を超す人が被害に遭ったそうです。ヘリで緊急搬送された重症者もいたようなので用心してください。

スズメバチは、外敵が巣に近づくと「これ以上近づくな！」と、(1) 相手のまわりをしつこく飛ぶ、(2) 相手に狙いをつけてホバリング、(3) アゴをかみあわせて「カチカチ」と音をたてる（もーこうなると最後通告ですね、おーこわ。）、など威嚇（いかく）行動をとります。このような場合、じっとしてハチが飛び去るのを待ちましょう。怖いからといって**手で振り払ってはダメダメ。ハチを興奮させて攻撃されちゃうかも。**

ハチの巣があるのを知らずに近づいて、うっかり踏んだり揺らしてしまうと、沢山のバチがすぐに襲ってきます。逃げられる状況なら、手で追い払ったりせず少し身をかがめて、出来るだけ遠くへ逃げます。ハチが追いかけてくる距離は 80 メートル程度だそうです。急いで逃げられないときは、首から上を衣服やタオルで隠し、肌の露出を出来るだけ少なくして、身をかがめたまま少しづつ遠ざかりましょう。**服装は黒っぽい色を避け、明るい白や黄色が安全です。化粧品（特に香水）や清涼飲料にはスズメバチの攻撃性を増す「警報フェロモン」に類似した成分が含まれている場合があるので注意しましょう。**スズメバチは、切り株、茂み、軒先、天井裏、木のうろ、鳥の巣箱など、気づきにくいところに巣を作ります。山を歩いていて、飛び交うハチが急に多くなったら近くに巣があるかも。

スズメバチに刺されても、命にかかわる場合は少ないとされています。でも、トツテモ痛いんです。速やかな処置が大切です。**刺されたらすぐ、ポイズンリムーバー（図-2、価格 1200 円位から）を使ったり、爪で刺された部分の周囲を圧迫して毒を絞り出しましょう。**可能であれば**水で患部を洗い、冷たいタオルで冷やし抗ヒスタミン軟膏を塗りましょう。**スズメバチの毒は水溶性なので水で洗い流せます。しばらく安静にして、毒が急激に体内に拡散するのを防ぎましょう。下山したら医療機関の受診をお勧めします。

ハチ刺されによる死亡事故は、全国で毎年 20 件ほど（2015 年度は 23 件）ですが、そのほとんどはアナフィラキシーショックによる血圧低下と上気道の浮腫による呼吸困難が原因です。ショック症状は顔を含む頭部や頸部を刺された場合に多く発現する傾向がみられ、刺傷後数分～10 数分で発症します。症状が現れるまでの時間が短い程重症になる可能性が高く危険です。



図-1 キイロスズメバチ



図-2 ポイズンリムーバー

顔面蒼白、頭痛、目まい、吐き気、腹痛といった症状が現れたら、ためらわずに 119 番通報してヘリ救助を依頼しましょう。ハチアレルギーの既往がある人や以前ハチに刺されたことがある人は、予めメンバーに知らせておくことも重要でしょう。

ぐうたら理事長のつぶやき

先日、4月に行なわれる搬出講習会の打合せで京都労山の事務所に行くつもりだったのですが、何を思ったか大阪の大阪天満宮まで行って京都労山の事務所を探しました。20分ほど探したのですが見付からず(当然ですネ)、結果的にすっぽかしてしまいました。おまけに反対方向の尼崎に行く電車に乗ってしまいました。家に帰って留守電を聞くまで間違った事に気付いていませんでした。これはポケが始まってしまったとガックリしました。こんな調子で大丈夫だろうかと大きな不安を抱えてしまいました。なんで大阪天満宮なんだろうと未だに不思議でなりません。

やらないといけない事はメモに箇条書きにしているのですが、抜けている事がたくさんあって困っています。

今回は少し古い本を紹介しましょう。1976年8月に発行されたサブタイトルに「おかしなキミのためのロッククライミング入門」とついた「墜落のしかた教えます」と言う本です。40年も前の技術書ですから参考にはならないでしょうが、読み物としては面白い本です。ヨセミテに「アーリー・モーニング・ライト(曙光の壁)」と言うルートを開いた「ウォーレン・ハーディング」と言う人が書いたもので、講習会を開くように、舞台で演じるように書かれています。多様な登場人物がそれぞれに主張し疑問を述べます。まじめに答えるかと思えば茶化してみたり一瞬ニヤとしてしまいます。

その一節です。

「なぜ人は山に登るのかって？ 何でそんなことが、ぼくにわかるんだ？ この種の絶えず発せられる質問に対する答えとしては、マロリーの、どちらかと言えばだれでもわかりやすい(とぼくは思うけど)“山がそこにあるから”というのから、同じマロリーの謎めいた“そんな質問をされても、答えなどあるはずがありませんよ”というのまで、いろいろとある。個人的に言わせてもらおうとだ、マロリーの言葉をちょっと言い替えて、ぼくなら“山がそこにあるから、しかもぼくらは頭がおかしいから！”と答えたいね。」

皆さんは、山に登る事に対する答えをどう思っていますか？

読んでみたいと思う方は友永まで連絡して下さい。

11月も予定が詰まっていますが、26日に山友会の忘年会があります。その前に一汗流したいと思います。

参加していただける方は11月26日(土)9時に京阪大谷駅に集合して下さい。
京阪大谷駅→長等公園分岐→逢坂山→稲葉台→追分のコースをのんびり歩きたいと思います。遅くとも昼過ぎには追分に着きたいと思います。

参加される方は友永までメール(yt19481013@yahoo.co.jp)か電話(077-524-5618)でお知らせ下さい。締切りは11月23日(水)にします

行事予定

| 月 | 日 | 県連・全国行事 | 月 | 日 | 各会の行事 | 会名 |
|----|--------|-------------------|--------------|--------|-----------------|----|
| 11 | 2 | 第10回理事会 | 11 | 3 | 岐阜・三周ヶ岳 | 山友 |
| | | | | 3 | 比良飲み水調査・放射線測定 | 雪稜 |
| | | | | 3 | 金剛山(ダイトレ) | 彷徨 |
| | | | | 5 | 比良・奥ノ深谷 | 山友 |
| | | | | 6 | 高室山(清掃登山) | 岳友 |
| | | | | 6 | 自然保護部例会、湖北・大黒山 | 山友 |
| | | | | 6 | 三十三間山・轆轤山 | 雪稜 |
| | | | | 10 | 京都・大文字山 | 山友 |
| | | | | 12-13 | 比良・縦走、テント泊 | 山友 |
| | | | | 13 | 湖北・行市山 | 山友 |
| | | | | 13 | 日本コバ | 雪稜 |
| | | | | 13~14 | 野坂山&30周年祝賀会 | ちご |
| | | | | 17 | ミーティング | 彷徨 |
| | | | | 19 | 比良・ホッケ山～蓬莱山 | 山友 |
| | | 20 | 俱留尊山 | 岳友 | | |
| | | 20 | 地獄谷～荒地山 | 雪稜 | | |
| | | 23-27 | 祖母山 国見岳 | 彷徨 | | |
| | | 26 | 比叡山・本坂～雲母坂 | 雪稜 | | |
| | | 26 | ミーティング | 岳友 | | |
| | | 27 | 室生寺ウオーク | ちご | | |
| 12 | | | 12 | 3 | 音羽山 | 山友 |
| | | | | 3 | 比良・雄松山荘道～釈迦岳 | 山友 |
| | | | | 4 | 比良シリーズ山行 | 山友 |
| | | | | 4 | 例会山行(おまかせ) | 岳友 |
| | | | | 4 | 救護・搬出訓練(場所:未定) | 雪稜 |
| | 7 | 第11回理事会 | | 9-12 | 香港の山 | 彷徨 |
| | | | | 10-11 | 由良ヶ岳・大江山 | 雪稜 |
| | | | | 10~11 | 総会&忘年会(十二坊&三上山) | ちご |
| | | | | 15 | ミーティング | 彷徨 |
| | | | | 17 | 忘年山行(魚の子山～宮メズラ) | 雪稜 |
| | | 17 | 忘年会 | 雪稜 | | |
| | | 17 | 忘年山行・希望ヶ丘周辺 | 岳友 | | |
| | | 17~18 | 忘年会(希望ヶ丘ロッジ) | 岳友 | | |
| | 29-1/3 | 妙高ゲレンデスキー(スキーネット) | | | | |
| 1 | | | 1 | 1 | 比良・権現山 | 山友 |
| | | | | 1 | 初日の出山行/権現山 | 雪稜 |
| | | | | 3 | 京都・愛宕山 | 山友 |
| | | | | 8 | マキノ・赤坂山 | 山友 |
| | | | | 8 | 新春山行/武奈ヶ岳 | 雪稜 |
| | | | | 8 | 愛宕山新春登山 | ちご |
| | | | | 9 | 音羽山 | 山友 |
| | | | | 8 | 新春登山(比叡山)&新年会 | 岳友 |
| | | | | 19 | ミーティング | 彷徨 |
| | | | | 22 | 比良・鳥越峰 | 山友 |
| | | 22 | スノーハイク・岩籠山 | 岳友 | | |
| | | 28 | ミーティング | 岳友 | | |
| | 25 | 第13回理事会 | 未定 | 飛鳥ウオーク | ちご | |

会名略号 山友:滋賀山友会、岳友:湖南岳友会、雪稜:比良雪稜会、ちご:ちごゆり山歩会
 シャク:シャクナゲ溯行クラブ、彷徨:彷徨倶楽部
 スキーネット:山スキーネット滋賀、CSS:クライミング研究会滋賀

滋賀県勤労者山岳連盟はまもなく 40周年を迎えます



原稿の投稿先（12月号は2016年11月15日〆切）
メールアドレス yutaka_o@hotmail.com まで

原稿はB5サイズ、フォント10~10.5で、また、使用する写真は200KB以内として下さい。皆様のご協力をお願いします。

「県連ニュース」№543

発行日 2016年10月19日

滋賀県勤労者山岳連盟

〒520-0836

大津市杉浦町9-30

Tel 080-4971-6231

Eメール shigarosan@gmail.com

<http://shigarousan.jimdo.com/>

ゆうちょ銀行(店名418)普通0239956

発行責任者 友永芳和

編集委員 奥野 豊

小林智子

高玉敬子